

川崎中支部

K A W A S A K I N A K A



発行人：公益社団法人 神奈川県宅地建物取引業協会 川崎中支部 編集：広報啓発委員会
〒211-0064 神奈川県川崎市中原区今井南町29番11号 TEL 044-711-2672 FAX 044-733-2058

会報2026年
NO.124



第26回 チャリティ寄席

CONTENTS

■ 支部長挨拶 P 2
■ 要望懇談会 P 2
■ 支部研修会 P 3
■ 中原区民祭 P 3
■ 活動報告 P 3
■ 賀詞交歓会 P 4・5
■ 宅建チャリティ寄席 P 6・7
■ 支部旅行 P 8
■ ハートステーション協賛 支部ゴルフ P 9

■ 青年部会川崎マラソン P 9
■ 丸子地区、中原・新城地区 合同勉強会 P 10
■ システム研修会 P 10
■ 天窓 P 11
■ 人物往来 P 12
■ 訃報 P 12
■ 今後の行事予定 P 12
■ 編集後記 P 12

新年のご挨拶

川崎中支部 支部長
(株)エイト中村 中村 公則



新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、希望に満ちた新春を健やかにお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。平素より当協会の活動に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

去年は、社会経済の変化が一層加速し、不動産業界におきましても、物価上昇や建築コストの高騰、働き方の多様化、デジタル化の進展など、事業環境が大きく変化した一年となりました。また、全国各地で発生した地震や豪雨、台風などの自然災害は、改めて「住まい」と「地域」の安全・安心の重要性を私たちに強く認識させるものでありました。不動産に携わる私たちの使命は、単に建物を供給することにとどまらず、人々の暮らしと命を守る基盤を支えることであると、強く感じております。

さらに、本年は我が国において女性首相が誕生し、新しい視点と多様な価値観に基づく政策

運営が始まろうとしております。多様性を尊重し、誰もが活躍できる社会の実現は、地域づくりやまちづくりに深く関わる私たち不動産業界にとっても大きな追い風となることを期待しております。

当協会といたしましても、会員相互の連携を一層強化し、情報共有と人材育成を進めながら、防災・減災への取り組み、環境配慮型住宅の推進、空き家対策や地域活性化など、社会課題の解決に積極的に取り組んでまいります。そして、皆様とともに信頼される業界の確立を目指し、より良い住環境の提供に努めてまいります。

本年が皆様にとりまして実り多き一年となりますことを心より祈念申し上げますとともに、引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます、新年のご挨拶といたします。

【報告】川崎中支部 顧問議員要望懇談会を開催

去る12月15日（月）、武蔵小杉のユニオンビルA1ルームにて「川崎中支部顧問議員要望懇談会」を開催いたしました。

本懇談会は、顧問議員の皆様から県・市議会における最新の活動報告や業界の懸案事項に関する進捗や回答を直接伺うとともに、我々会員が日々直面している現場の課題を直接議員に届けることを目的としています。

当日は中村支部長の挨拶、中山政策推進委員長による開会宣言を経て、議事へと進行。限られた時間ではありましたが、多岐にわたる活動報告が行われ、非常に活発な意見交換がなされる実り多い有意義な機会となりました。

私たちは地域社会における「まちづくり業」としての役割を担っています。地域に根差した視点から、地域の活性化や災害対策、安全な不動産取引の環境整備に向けて、行政や議員との連携を深めるこうした活動は、今後ますます重要性を増していくものと確信しております。

政策推進委員 (株)ニチワ住販 福森 清



実務指導に伴う研修会



我々、宅地建物取引業協会では年に一度実務指導に伴う研修会を行っております。

令和7年9月25日、ユニオンビルにて当支部顧問弁護士であります深沢綜合法律事務所の柴田龍太郎弁護士をお招きし「外国人との不動産取引について理解すべき点と説明義務の履行等」「外国人が所有するマンションを管理する際の注意点」「重要土地等調査法」について講義していただきました。

最近では外国人の不動産売買が増えており、トラブル等を想定しての対応を求められます。実際想定される事案等もご説明いただき今後の業務の参考になる2時間の研修となりました。

研修相談副委員長 小泉商事(株) 小泉 博秀



中原区民祭

10月19日（日）、中原区民祭に今年も参加致しました。

あいにくのお天気でしたが、ハトマークブースの設営前に、不動産無料相談のお客様がお見えになり、神田研修相談委員長、鈴木前委員長、

女性部会菊池会長はじめ、女性部会メンバーと中支部事務局で準備を急ぎます。

ご相談に対応しながらハトマークのエコバックやはとっぴいシール、扇子等を来場者にお配りし、宅建協会のアピールを行って参りました。

広報啓発委員長

(有)パロンズオフィスカワカミ 川上 大生



支部活動報告

9月28日（日）、毎年恒例の市内統一美化活動に今年も宅建川崎中支部が参加致しました。尾木顧問、中村支部長、羽藤丸子地区長、松倉小杉・住吉地区長、藤館青年部会長が参加し他団体の同活動の方々と挨拶を交わしながら新丸子駅から武蔵小杉駅周辺まで清掃活動を行いました。

広報啓発委員会



令和8年新年賀詞交歓会



令和8年川崎市中支部賀詞交歓会が令和8年1月20日火曜日に川崎日航ホテルにて開催されました。

司会は野崎総務委員長のもと、福祉共済協同組合、賃貸保証についての説明の後、議員さんによる開会挨拶で始まりました。

何度か参加させていただいておりますが、ご

来賓の方々、各会社のそうそうたるメンバーがたくさんいらっしゃり、今回も緊張しながらの参加となりましたが、同席させていただいた皆様のお気遣いもあり、愉しく過ごさせていただきました。

普段、なかなかお会いできないような方々をお見受けすることも出来、改めて川崎中支部の一員で良かったと感じました。

また、来年も参加させていただいたら嬉しいです。

鈴木興業(株) 中村 諒





宅建チャリティ寄席



宅建川崎中支部では、2025年9月18日、エポックなかはらにおいて「第26回宅建チャリティ寄席」を開催いたしました。

曇り空で天候が心配されましたが、まるで開催を見守ってくれていたかのように雨は夜まで降ることなく、多くの皆さまをお迎えすることができました。

当日は、会員の皆さまをはじめ地域の方々にも多数ご来場いただき、開演を待つ会場には期待とともに和やかな空気が広がっていました。

プログラムの幕開けでは、活動写真弁士・坂本頼光さんが映像に合わせた巧みな語りを披露され、往年の映画文化の魅力を臨場感たっぷりに伝えてくださいました。

続いて小泉ポロンさんによるマジックが披露され、華やかで楽しい演出に会場からは大きな拍手が送られました。

漫才ではナイツのお二人が軽快な掛け合いで会場を沸かせ、終始笑いの絶えない時間となりました。

また、柳谷小菊さんは三味線を弾きながらの語りで情緒あふれる芸を披露され、日本の伝統芸能の奥深さを感じさせてくださいました。

桂宮治さんの軽快で歯切れのよい語りは聴衆を一気に引き込み、会場の一体感を高めるひと幕となりました。

そして最後は、人間国宝である五街道雲助師匠が登場し、「夜鷹そば屋」を円熟味あふれる高座で演じられ、観客の心に深い余韻を残しました。

ご来場の皆さまにも心からお楽しみいただき、ありがとうございました。

本イベントの趣旨であるチャリティ基金につきましても、多くの皆さまより温かいご寄付をお寄せいただき、誠にありがとうございました。

地域のつながりと支え合いの大切さを改めて実感する機会となりました。

ご来場いただいた皆さま、ならびに運営にご尽力いただいた関係者の皆さまに心より感謝申し上げます。

広報啓発委員 ㈲三京 前田 恵







支部旅行紀行文 忍野八海・大石公園の旅



秋の気配が深まり始めた10月28日、川崎中支部では恒例の支部旅行が実施されました。

今回の行き先は、名水の里・忍野八海と、富士山を望む河口湖畔の大石公園。

当日は朝から晴天に恵まれ、参加者30名を乗せたバスは、和やかな雰囲気の中で川崎を出発しました。

途中、車窓から雄大な富士山が顔をのぞかせ、早くも旅の気分が高まります。

最初の目的地、忍野八海では、富士山がくつきりと姿を現し、澄み切った空気と湧水の美しさに感嘆の声が上がりました。

池の底まで見通せる透明度の高い水面はまさに神秘的で、写真を撮る手が止まらないほど。残念ながら水面に映る「逆さ富士」は見られませんでした。富士の麓ならではの清々しい風景を満喫することができました。

昼食は焼肉店にて。香ばしい匂いに包まれながら、支部の仲間同士で語り、笑顔あふれるひとときを過ごしました。

普段はなかなか顔を合わせる機会の少ない会員同士が親睦を深める、貴重な時間となりました。

午後は河口湖畔の大石公園へ移動。

例年なら紅葉が鮮やかに色づく時期ですが、今年はまだ少し早く、木々の葉も青さを残していました。

また、到着時には雲が広がり、富士山の姿は残念ながら見えず。滞在時間も限られていたため、園内の散策はわずかでしたが、秋の空気を感しながら湖畔の風に吹かれる穏やかな時間となりました。

帰りの車中では一日の思い出話に花が咲き、笑い声の絶えない楽しい帰路となりました。

ご多忙の中ご参加くださった皆さま、そして準備にご尽力いただいた幹事の方々に心より感謝申し上げます。

富士の自然と支部の絆を再確認できた、有意義な一日でした。

鹿島田・平間地区長

アクトプロパティ(株) 野口 裕樹





支部ゴルフコンペ



令和7年9月17日に千葉県木更津市にあります「ザ・カントリークラブ・ジャパン」で、宅建川崎中支部ゴルフコンペが開催されました。今回は48回目の大会で、参加者23名でのコンペとなりました。

当日は9月の中旬というのに、夏の暑さのままで大汗をかきながらのラウンドになりました。

ゴルフ場の猛暑対策でプレー途中の茶屋では、かき氷のサービスがありました。氷の冷たさが、熱い身体に染み入る感じでクールダウンする事が出来ました。

今回はハンデ戦での競技で、私のハンデが26ありハンデに助けられて5アンダーで優勝できました。優勝のハンデ改正で新ハンデが14になったので、今後の優勝はかなり厳しくなったと思います。

ちなみに、年に2回開催している中支部コンペですが、第1回目の優勝もさせていただいて約24年ぶりの2回目の優勝になりました。

当日の同伴プレーヤーは、岩本さん、寺川さん、川辺さんでした。皆さんプレーもマナーも素晴らしく、おかげで楽しく和やかにゴルフが出来ました。ありがとうございました。

最後になりますが、幹事の皆さんには毎回コンペの準備から当日の運営まで本当にお世話になり感謝申し上げます。

次回のコンペは来年4月の予定です。皆さん奮ってご参加下さい。

鹿島田・平間地区 (有)野口興業 野口 芳正



青年部会 川崎マラソン



令和7年11月16日(日)、午前9時よりUvanceとどろきスタジアムbyFUJITSU(等々力陸上競技場)にて「かわさき多摩川マラソン2025」が開催されました。

当日は雲ひとつない快晴に恵まれ、澄んだ空気の中で多摩川の自然を感じながら走る絶好のコンディションとなりました。

宅建川崎中支部からも有志が参加し、10キロの部と3キロの部に挑戦。沿道からの温かい声援に励まされながら、全員が見事に完走いたしました。ゴール後には達成感と爽快感に包まれ、仲間同士で健闘を称え合う姿が見られました。

今回の参加を通じて、健康増進はもちろん、支部内の交流や地域とのつながりを深める貴重

な機会となりました。今後もスポーツや地域イベントを通じて、会員の親睦を図り、地域社会に根ざした活動を続けてまいります。

本部理事 幸地区 (有)三益商事 深瀬 安規



丸子地区・中原新城地区 合同勉強会



2025年12月12日に中原・新城・丸子地区合同勉強会を開催し、48人の会員様が参加していただき、その半数くらいがオンラインでの受講者だったのが印象的でした。今回は㈱こくえい不動産調査の代表取締役、和田周先生に2025年4月施行の建築基準法改正を中心に、現場で困りやすいポイントを分かりやすく整理していただきました。

法律改正の背景にあるのは、建築物由来のCO₂排出削減とカーボンニュートラルの流れです。今後は省エネ基準への適合が一段と重視され、建築確認の手続きの中で「適合しているかどうか」の審査が行われます。その分、申請側も審査側も作業が増え、提出書類も増加。先生の体感としては、これまで30ページ程度だった申請書が100ページ規模になるイメージで、審査に時間がかかり、費用も上がりやすい点が要注意とのことです。

実務で特に影響が大きいのが、木造戸建ての「大規模リフォーム」が建築確認の対象になり得ることです。キッチン・トイレ・浴室など水回りの更新や、バリアフリー化は原則として対象外とされる一方、壁・柱・床・梁・屋根・階段のうち、どれか一つでも半分以上を改修するような工事は申請が必要になる可能性があります。いわゆる“新築そっくり”型の大規模改修も、これまで



以上に確認が必要な場面が増えそうです。

もう一つ、現場で悩ましいのが「新築当時の図面や確認関係書類が残っていない」ケースです。書類がない場合は法適合状況調査が必要になり得ますが、現況から図面を作り直すのは簡単ではありません。ここで大事なのが、既存不適格(当時の基準では適法)と違反建築はまったく別物だという点で、違反建築は是正しないと大規模リフォーム自体が進みにくく、費用対効果を含めた見極めが欠かせません。

取引面では、買主さんが「リフォームして住みたい」という動機で購入することが多いだけに、後から「できない」と分かると錯誤や契約不適合責任に発展するおそれがあります。今後は仕入れ段階で書類の整備状況をより厳格に確認し、重説では不明点や改修制約を具体的に明示、契約書でも現状有姿・免責・責任範囲の限定などを特約で整理して、トラブルを未然に防ぐ姿勢が重要だと強調されました。

現状、日本では九州程の面積が所有者不明の土地と言われております。これに加え上記の法改正で大規模リフォームのハードルが上がることで、住めない、売れない中古物件も増えそうです。一方では都心を中心に億を超えるマンションが常態化しており、アンバランスな住宅供給状態が今後も加速するような印象を受けました。

研修相談副委員長 丸子地区
㈱アドバンストホーム 山本 真

システム研修会

11月6日に実施したシステム研修会「生成AI入門・基本講習」の学びを活かし、生成AIにて実施報告を作成しました。

プロンプト

講師：㈱ピーシーコネクト 武本様
11月6日(木)実施
生成AI入門・基本講習の実施報告
不動産業者向け
メール対応や文章作成の効率化、画像加工
250文字以上300文字未満 支部報向け
フォーマルに

11月6日(木)、㈱ピーシーコネクトの武本様を講師にお迎えし、不動産業者向け「生成AI入門・基

本講習」を開催いたしました。本講習では、業務の効率化を目的として、メール対応や文章作成への生成AIの活用方法、さらに物件画像の加工など、実務に直結する活用事例が紹介されました。参加者からは「日常業務にすぐに活かせる内容だった」との声が多く寄せられ、生成AIの有用性を実感する機会となりました。今後も業界のデジタル化推進に向けた研修を継続してまいります。



広報啓発委員 ㈱トラスト 山下 大輔

天窓

TEN-MADO

川崎中支部 顧問

尾木 孫三郎

令和8年は（^{ヒノエウマ}丙午歳）であり、60年の周期で廻って来るといふ。この歳に産まれてくる女性は何かと話題になる。良い意味ではなく、悪い意味が多かった。そんな年明けも、はや2月の中頃になった。今年、早々と衆議院総選挙が実施され、結果は皆さんご承知の通り、自民党の一人勝ちとなった。女性、初の首相となった高市氏に国民は圧倒的な支持を寄せた。男性は口ばかりでもっともな事をいうが、実行力は？がつく。そこへいくと、「働いて、働いて、働いて、働いて、働いて、働いて、やり抜く」と言うフレーズが、人の心を打ったのだろう。いままで自民党は公明党との連携で政権を保持してきたが、その公明党が、立憲民主党に行ってしまった。そこで自民党は維新の会へラブコールし、一緒になった。そして年明け早々の総選挙になってしまったのである。厳冬の投票日にどうなるかと思っていたが、そこは真面目な日本人で、そこそこ投票率は良かった。高市首相が「台湾有事の場合は、日本もそれなりの対応をせざるを云々…」と言った事が、中国を怒らせ、外交が厳しくなっていた。そのことを国民がどう判断するかと言ったことも問題点としてあった。しかし、国民ははっきりと物をいう政治家として票を入れた。下手な男より頼もしいと票を入れた。下手な男というより、中道とかいう旗の下に集まったベテラン議員が軒並、落選した。この事は政治の世界が変わったと言うことが出来る。政界が動くとき、必ずその影があった小沢一郎氏も議席を失った。世代交替の感がある。この原稿を書いているとき、第二次高市内閣が発足した。この内閣は、第一次内閣をそのまま再任したものだった。この内閣は、年度末に解散、総選挙したものだから来年度の予算の審議をしていない。スピード感溢れる首相は、この圧勝を追風に年度内の成立を目指している。食品の消費税減額等を実現したい意向だけど、

代替財源の目途はこれからのことだ。経済の立て直しをして、景気がよくなれば自然と税収入が増加し、減収分を補えるという。この様にいけば良いのだが果して結果はついてくるのだろうか。国内はそれで治まっても、外国との交易はそう簡単ではない。トランプ相手の米国とも、なかなか手強い。関税一つをとっても何を考えているか分からない。関税は自国と相手国とに大きな利害を齎すものである。高市首相が、どのような手腕を発揮するのか見物であるが、前途多難であることは間違いない。日本政治史のなかで初めての女性首相となった高市氏の手腕を信じよう。いま国民の関心事は北朝鮮国の拉致問題だと思ふ。歴代の首相が取り組んだが、何十人の人間を拉致して帰国したのは5人にすぎない。小泉首相の時、自ら乗り込んで直談判をして5人の人間が帰国した。その後は、誰一人として実現していない。最近、私は「李日奎」と云う北朝鮮大使館員が書いた本を読んだ。この外交官は脱北し、現在、韓国に住んでいる。その内容は北朝鮮の赤裸裸な内実を暴露している。この様な国を説得するのは大変であろう。しかし、断固として理解させなければならぬ。この様な非道を法治国家として許してはならない。この事は高市内閣の第一の課題になすべきであろう。

今回は、公園巡りをするのも冬である事もあって政治中心の話題となってしまった。やはり、自然の中に草木や花の話題が会員の気分転換に良いのではないかと思う。今後の方向性として、各地の大家屋敷跡が公園になったり、他に転用されたりした施設を歩いてみたい。希望はあるが、この2月で満82歳になった。老いには勝てず、取材には十分な行動力が伴わずに皆様にご迷惑をお掛けするかもしれません。後継の方をよろしく。

人物往来

●新入会員（転入会員も含む）

日付	地区	免許証番号	変更事項	商号	代表者・政令2条	所在地	電話番号・FAX
9月	幸	知(1)32930	新規	沼田工業(株)	沼田順一郎	幸区南加瀬3-4-9	599-1561 588-5102
9月	丸子	臣(2)10267	転入	(株)ライブラボ神奈川営業所	森嶋 雄大(代表) 大畑 光祐(政令)	中原区新丸子町742-9	299-8121 03-6733-8499
10月	中原・新城	知(1)32978	新規	(株)HAT	小林 花恵	中原区上小田中5-9-18-101	722-8209
10月	中原・新城	知(1)33001	新規	(株)g r i t	安部 匠	中原区下小田中3-3-18	820-6670 754-9294
11月	小杉・住吉	知(1)33039	新規	(株)ディー・エス・シー	秦 淳子	中原区小杉町3-1301 エクスタワー武蔵小杉3406号室	739-6081 739-6081
1月	鹿島田・平間	知(1)32958	転入	(株)フルハウス	妹尾 峻輔	中原区中丸子35-9 ティール武蔵小杉4F	386-6259 863-6971
2月	小杉・住吉	知(1)33087	転入	(株)HYS	赤松 靖之	中原区木月伊勢町5-57	872-7094 872-7097

●退会会員（転出会員も含む）

日付	地区	免許証番号	変更事項	商号	代表者・政令2条	所在地	電話番号・FAX
10月	鹿島田・平間	知(15)3862	退会(資格喪失)	中丸子商事(有)	永塚 英男	中原区中丸子550	567-3658 567-3658

●変更

日付	地区	免許証番号	変更事項	商号	代表者・政令2条	所在地	電話番号・FAX
8月	鹿島田・平間	知(6)23381	代表者変更	(有)プリモレント	永澤 聡	幸区北加瀬3-15-28	434-3151 434-3151
8月	丸子	知(15)4188	代表者変更	(株)東横商事	小出 三郎	中原区小杉町2-309	722-1749 722-0213
10月	中原・新城	知(4)26987	政令変更	(株)アルシュ・コーポレーション新城店	小笹 正雄(代表) 山本 直也(政令)	中原区上新城2-9-5 KTビル2F	750-1525 750-1526
10月	丸子	臣(7)5342	政令変更 正会員→賛助会員	高松エステート(株)神奈川営業所	小松 晋治(代表) 望月 涼(政令)	中原区新丸子町766-3 ラクサムポート1F	455-4100 711-8080
11月	中原・新城	知(12)10028	代表者変更	(有)鶴亀不動産 上新城支店	松原 和仁(代表) 松原 重郎(政令)	中原区上新城2-3-4-101	751-3333 751-4440
1月	小杉・住吉	知(1)31672	住所変更	(株)ハーツ&ライフ	富田 悠介	中原区市ノ坪35 ハイム・シルク307号室	400-1181 330-1413
1月	小杉・住吉	知(2)29386	住所変更	TK ONEプロパティーズ(株)	倉本 祐大(代表) 多田 雄貴(政令)	中原区市ノ坪35 ハイム・シルク307号室	400-2191 400-2191
2月	中原・新城	知(8)18829	住所変更	(有)丸勇不動産	小森 一枝	中原区上新城2-7-19-114	766-4333 766-4382

訃報

去る2025年8月30日当支部元支部長の横山好子顧問が逝去されました。横山顧問は支部長始め要職を歴任され支部活動に大きく貢献されました。謹んでお悔やみ申し上げますとともに心よりご冥福をお祈り致します。

今後の行事予定

- ◎4月16日(木) 役員会(ユニオンビル)
- ◎5月11日(月) 支部総会(ユニオンビル)

編集後記

広報啓発委員会



長い間、広報啓発委員会の一員として務めさせていただきました。たくさんの皆様、原稿執筆等ご協力誠にありがとうございました。次号より新たなメンバーでの発行を予定しております。引き続き広報誌、広報啓発委員会を宜しくお願い致します。

広報啓発委員長 (有)パロズオフィスカワカミ 川上 大生

今期もまたあっという間に2年間が終了したように思います。広報啓発委員会の実施行事も時代とともに少しずつ変化しておりますが、変わらぬ良きところを次期メンバーへ継いでいく所存でございます。広報誌や各種イベントにてご協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。次期もまた広報啓発委員会をどうぞよろしくお願い申し上げます。(有)東川住宅 東川 祐樹

川崎中支部の皆様、広報啓発委員会の皆様のお力添えにより、今期の2年間も無事に務めることができました。特に川上委員長におかれましては、長きにわたり委員長としてご尽力いただき、今期も委員の負担を最小限に抑えるよう細やかなご配慮を賜りました。そのおかげで、スムーズな委員会運営ができましたこと、改めて深く感謝申し上げます。次期の広報啓発委員会においても、皆様に有益な情報を提供できるようしっかりと引き継いでまいりたいと思います。(株)辰巳工務店 三河 辰洋

広報啓発委員の運営にご協力賜り、皆様ありがとうございました。広報啓発委員としての職責を何とか全うでき、一安心しております。次回より新メンバーとなりますが、再度広報啓発委員に選ばれることがあれば、尽力してまいります。

(株)トラスト 山下 大輔

大変勉強になる2年間でした！チャリティ寄席の司会もさせていただき大変光栄でした！また機会がありましたらぜひお願いいたします！

住まいる小杉 法量

2年間お疲れ様でした。活動の際、至らぬ点もありましたが、川上委員長始め、現広報啓発委員の方々に恵まれ、有意義な時間を過ごさせていただきました。この場を借りて感謝申し上げます。また、機会がありましたらお役に立てるよう頑張ります。有難うございました！

鈴木興業(株) 鈴木 秀史

皆様のお手元にこの広報誌が届く3月の末日を持ちまして現体制の広報啓発委員会が終了します。広報として働く中で新しい学びや出会いが多く楽しく取り組むことができました。至らない点も多い中、温かく見守り支えてくださった会員の皆さま、ご助言やご指導くさり一緒に動いてくださった広報啓発委員会の皆さまに心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

(有)三京 前田 恵

長期にわたりお休みを頂戴し、同委員の皆様をはじめ、支部の諸先輩方には大変感謝しております。たくさんのお心遣い、お声を頂き本当にありがとうございました。この場をお借りし、改めて深く感謝申し上げます。この気持ちを忘れずに、再度広報啓発委員に選ばれることがございましたら、出来る限り尽力させていただきます。(株)都市住宅情報センター 平松 希慧

発行日 令和8年3月吉日

発行者 公益社団法人神奈川県宅地建物取引業協会

川崎中支部 支部長 中村公則

編集者 広報啓発委員会